

2024年度 東京応化科学技術振興財団 個別報告書 No. 17

開催日時	2024年12月12日(木) 開始時間 8:50 終了時間 15:25						
開催場所	二本松小学校						
実施内容	ビタミンCたっぷりなものは						
学年、組、等	6年2組		6年3組		6年1組		参加児童数計
児童数	出席	欠席	出席	欠席	出席	欠席	
	26	2	25	6	26	4	77名
スタッフ	7名	実施機関スタッフ		3名			

1 概要

PPTのスライドに従った内容で授業を進めた。11月より実験方法を変更した実施要領にならない試薬は希釈したウガイ薬のみ「でんぷん無し」で実験を行った。

2 実施内容

- 3回の実験は、それぞれ進行役を交代して実施した。
- 1班の人数は、4～5名で3クラスを午前に2回、午後に1回を実施した。

3 良かった点、課題点など

- 班のメンバーで作業を分担して行い、全員参加で実験を実施できた。
- 手際よく実験が進め、早く終了でき考察や感想の発表時間を多く取れた。発言例は次のとおり。
 - レモン果汁より丸ごとレモンの方がVCが多いのは、皮に多くVC含まれると思われる。
 - 「私はパプリカが嫌いですが、これからは努力して食べます」
 - 測定に使った「メスシリンダー」の使い方がわかり勉強になった。
- PPTのビタミンの説明の際に、大航海時代の船員の多くが「壊血病」になった原因調べたことがビタミン発見の契機となったという話は、児童の興味を引きビタミンが自分の健康にも関係すると理解してもらう良い事例であった。
- 3回とも結果が文献値のVC含入量の順位と一致し、実験に対する自信がついたように思える。
- 試料の準備で「レモン果汁」と「丸ごとレモン」の実験結果で、丸ごとレモンのVCが明確に多いとの結果が出たのは「丸ごとレモン」の試料の擦り下ろし方の違いが要因ではないかとの会員の見解があった。(今回はレモンを横半分カットして、擦り下ろして皮に偏らず、平にしてすり下ろしたものでこの結果になった)
- PPTの「考資料 ビタミンCの濃さ」「ビタミンCの多い食品と、食品のビタミンCの含有量一覧表」のページの文字が小さく後ろの席からは見えない。フォントの書体や大きさを工夫するか、表示内容を変更する等の工夫が必要と感じた。

以上

